

〔 県政・相模原・平塚・藤沢・厚木・大和記者クラブ、町田記者会同時送付 〕

厚木基地騒音対策協議会の要請について

厚木基地の航空機騒音問題の解消に向けて、県及び厚木基地周辺9市の首長と議長等で構成する厚木基地騒音対策協議会(会長:黒岩祐治 神奈川県知事)が本日開催され、会議終了後、協議会として次のとおり要請活動を実施しましたので、お知らせいたします。

1 要請項目(要請書抜粋は別添のとおり)

厚木基地における空母艦載機の夜間連続離着陸訓練による航空機騒音の解消等について

- (1) 早期かつ着実に空母艦載機の移駐等を実施すること
- (2) 恒常的訓練施設を確保すること
- (3) 移駐実現までの間も、騒音問題の解決に積極的に取り組むこと

2 要請先

内閣総理大臣	安倍 晋三
外務大臣	岸田 文雄
財務大臣	麻生 太郎
防衛大臣	中谷 元
駐日米国大使	キャロライン・ブービエ・ケネディ
在日米軍司令官	ジョン L. ドーラン中將
第7艦隊司令官	ジョセフ・P・アーコイン中將
在日米海軍司令官	マシュー・J・カーター少將
厚木航空施設司令官	ジョン・F・ブッシー大佐
第5空母航空団司令官	ジョン・F・エンフィールド大佐

3 要請結果概要

協議会会員が、防衛省、外務省及び駐日米国大使館で要請活動を実施(他は郵送等)

外務省 (岸田 文雄 外務大臣)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 在日米軍の安定的な駐留にあたっては地元の理解が必要である。 ○ 空母艦載機の騒音についての地元の懸念があることはしっかり認識しており、引き続き、特に防衛省と協力し、移駐を着実に進めたい。 ○ 深刻な騒音問題については、日米合意の遵守の働きかけと、可能な限り、すべてのNLPを硫黄島で実施するよう米側に求めていく。
防衛省 (若宮 健嗣 防衛副大臣)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 空母艦載機の移駐については、できるだけ、早期かつ、着実に進めて、負担軽減に努めていきたい。 ○ 具体的スケジュールについては、日米政府間で協議中であり、協議が整い次第、できるだけ早く関係自治体に伝えたい。 ○ 恒常的訓練施設の確保については、できる限り早期に実現できるよう鋭意努力している。
駐日米国大使館 (ジェインソン・P・ ハイランド首席公使)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 神奈川県には多くの米軍基地があり、皆様には日米同盟に多大な貢献をして頂き感謝している。 ○ 在日米軍は様々な問題を真剣にとらえており、日米で合意した以外の時間や休日の飛行についての配慮はしっかりと米軍に伝えていく。 ○ 恒常的訓練施設について進展させることの重要性は、定期的に日本政府に話している。

(問い合わせ先)

厚木基地騒音対策協議会事務局

(神奈川県政策局基地対策部基地対策課)

副課長 中村 電話(045)210-3371